

1 この科目の構成について

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	3	年	1組
使用教科書	LANDMARK English Communication III（啓林館）					
使用副教材	LANDMARK English Communication III WORKBOOK（啓林館）、 改訂版 鉄緑会東大英単語熟語 鉄壁（鉄緑会英語科）、オリジナルプリント					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、5つの領域（聞くこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、読むこと、書くこと）において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 クラスメイトと教え合いながら、声に出して練習しよう。 (2) 家庭 ・じっくり時間をかけて、文章を読んでみよう。 ・文の構造も分析してみよう。こまめに単語帳を見て、より多くの単語を学ぼう。 ・小テスト・各種課題をしっかりとこなすために、計画的な学習計画の中でそれぞれ取り組んでいこう。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。 また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。 与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	考査得点、観点別評価、小テスト、提出物	考査得点、小テスト、提出物、授業内課題	観点別評価、小テスト、提出物、授業内課題

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4～5	Lesson 1・2  10 人や国の不平等をなくそう  11 住み続けられるまちづくりを	(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができる。 (3) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書き出すことができる。 (4) 話すこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	○	○	○
	6～7	Lesson 3・4 Saving Our Treasure from the Sea / Men's Brains vs. Women's Brains  4 質の高い教育をみんなに  8 働きがいも経済成長も	(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができる。 (3) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書き出すことができる。 (4) 話すこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	○	○	○
	8～10	Lesson 5・6・7 Political Correctness Jose Mujica: The World's Poorest President JWhere Did Dogs Come from?  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  13 気候変動に具体的な対策を	(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができる。 (3) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書き出すことができる。 (4) 話すこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	○	○	○
	11～1	Lesson 8・9・10 The Story of My Life Extinction of Language Light Pollution	(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができる。 (3) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書き出すことができる。 (4) 話すこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	11～1	総仕上げ 共通テスト・国公立2次試験対策 16 平和と公正を すべての人に  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができる。 (3) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して書き出すことができる。 (4) 話すこと 聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。			

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅢ	単位	4	単位
対象コース	進学	コース	対象クラス	3	年	
使用教科書	Landmark English CommunicationⅡ、Ⅲ					
使用副教材	新ユメタン①、②					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、5領域（聞くこと、読むこと、話すこと、発表、書くこと）において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る能力を身に着ける。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 すでに3年生であるため、今まで行ってきた学習もまとめとして各授業を行う。授業ではまとまった文章を決められた時間で読み、それを5領域の活動へ発展させていく。特に予習等はこれまで通り必要はないが、自分が授業中で行うパフォーマンスを常に上げていこうという主体性を持っていてもらいたい。 (2) 家庭 簡易な宿題を日々のペースメーカーとして行い、間違った問題の本質を考える時間を作ってほしい。なぜ間違えたのか、どうすればできるようになるのかを常に考えて学習に臨んでもらいたい。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	〔知識〕 英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文を聞いて、その内容をとらえる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手の意図や概要、要点をとらえる。また必要に応じて情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続ける。また社会的な文章を読んだ際には、情報や考えを論理的に人前で発表する。そのため原稿などをきちんと書くことが求められる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で表現しようとする姿勢が求められる。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出。定期考査や小テストなどのペーパーテスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4	Landmark English				
	5	Communication II		○	○	○
		Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle	そのレッスンの内容を一気に読んで、大意要約やその発表を英語で行うなど5領域をすべて使う授業を行う。また2週間に一度はALTからテーマをもらい、1対1でスピーキングとそのあとの質疑応答を英語で行う（パフォーマンステストとして実施）また週に1回は読むスピードを計ったり、読むスピードを上げるための語彙トレーニングを実施する。また定期的に英語Ⅰの教科書で英作文のテストを実施する。			
		Lesson 4 Seed for the Future				
		Lesson 5 Language Change over Time				
	6	Lesson 6 Gaudu and His Messenger	SDGs			
	7	Lesson 7 Letters from a Battle- field	Lesson 4…15 Lesson 7…10, 16 Lesson 8…11, 13			
		Lesson 8 Edo: A Sustainable Society	道徳 Lesson7, 8			
	8	Lesson 9 Biodiesel Adventure: From Gloval to Glocal	SDGs Lesson 9…7, 9, 12, 13 Lesson 10…8, 9, 11			
		Lesson 10 Our Future with AI				
	9	Landmark English Communication III	Ⅲの教科書からは国公立2次を意識して、教科書の文から設問を作成した学習と、共通テスト用のテキストを使用したリーディングとリスニングの授業を実施する。ALTのサポートによるスピーキングのパフォーマンステストは継続して実施する。また週に1度共通テストを意識した演習問題と解説を行う。	○	○	○
		Lesson 1 Incredible Edible				
		Lesson 2 Blood is Blood				
		Lesson 3 Saving Our Treasures from the Sea	SDGs Lesson 1…1, 3, 8, 11, 12			
	10	Lesson 4 Men's Brains vs. Women's Brains	Lesson 2…10 Lesson 3…13, 14 Lesson 5…4, 5			
		Lesson 5 Political Correctness	道徳 Lesson 6, 8			
		Lesson 6 Jose Mujica: The World's Poorest President				
	11	Lesson 7 Where Did Dogs Come from?				
		Lesson 8 The Story of My Life				
		以降は共通テスト用の 演習へ移行する				
	1	共通テスト後				
		Lesson 9 Extinction of Languages	共通テスト終了後、2次対策、私大対策として900語程度の教科書の長文を再構成して授業で実施。読解力のための演習を行う。	○	○	○
		Lesson 10 Light Pollution				
			SDGs Lesson 9…1, 4 Lesson 10…7, 11, 13, 14			

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	総合進学	コース	対象クラス	3 年	4～6	
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ (KEIRINKAN)					
使用副教材	ユメタン①（アルク出版）、教科書準拠サブノート、ワークブック					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか コミュニケーション英語Ⅰでは4技能を統合的に伸ばすために、受身で情報を得るだけでなく、発話やライティングを通して発信することが求めてきた。またⅡやⅢでは目的に応じて読み方を変えたり、よりまとまった量の文章を書いたりしてきた。このコミュニケーション英語Ⅱではこれまでの学習体験を踏まえて、コミュニケーションに活用できる基本的なスキル勢を習得することを目指す。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 ・音読をはじめとする活動に積極的に参加する。 ・文章を的確に理解し、自分の言葉で要約する。 (2) 家庭 ・文章をあらかじめ読んでおき、予習プリントに取り組む。 ・課題に真面目に取り組む。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとまりごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 I'm the Strongest!  	・車いすテニス選手の国枝慎吾氏の話を読み、彼の活躍について理解する。 ・ifを使用した間接疑問を使用して、表現活動を行う。 ・障がいを持った人々の活躍や支援の仕方について意見交換をする。	○	○	○
	5	Lesson 2 Tokyo's Seven-minute Miracle	・新幹線の清掃担当業者の話を読んで、彼らの取り組みが成功した理由について理解する。 ・形式目的語を含む文を用いて表現活動を行う。 ・よりよい「仕事」をどのように提供できるか、意見交換をする。	○	○	○
		第1回考査		○		
	6	Lesson 3 Saint Bernard Dogs 	・スイスでのセントバーナード犬が救助犬として活躍してきた歴史や、瀕した問題について理解する。 ・補語が分詞の文を用いて表現活動を行う。 ・アニマルライツについて意見交換をする。	○	○	○
		Lesson 4 Chanel's Style	・人が他人を愛する理由に関する3つの理論をそれぞれ理解する。 ・様々な従属節を含む文を用いて表現活動をする。 ・3つの理論を基に、それぞれが考えたことをまとめる。	○	○	○
		第2回考査		○		
2	7	Lesson 5	・人が他人を愛する理由に関する3つの理論をそれぞれ理解する。	○	○	○
	8	Science of Love 	・様々な従属節を含む文を用いて表現活動をする。 ・3つの理論を基に、それぞれが考えたことをまとめる。	○	○	○
	9	Lesson 6 Gaudi and His Messenger 	・サグラダ・ファミリアの建築の歴史と、それに携わる日本人の動機について理解する。 ・分詞構文を用いて表現活動をする。 ・ものを作ることにおける心構えについて意見交換をする。	○	○	○
		第3回考査		○		

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	10	Lesson 7 Letters from a Battlefield 	・硫黄島での戦闘の様子や、兵士たちが家族にあてた手紙の内容を理解する。 ・複合関係詞を含む文を用いて表現活動をする。 ・課を通して読み、感じたことを意見交換する。	○	○	○
	11	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society 	・江戸の町で日常的に行われていたリサイクル活動について理解する。 ・使役動詞や完了形の不定詞を含む文を用いて表現活動をする。 ・江戸で行われていたことで、現在でも取り組めそうなことについて意見交換をする。	○	○	○
		第4回考査		○		
3	12	Lesson 9 AI and Our Future 	・人工知能の発達に伴う利点と、将来起こり得る問題について理解する。 ・仮定法を用いた文で表現活動をする。 ・人工知能をうまく活用し、共存していく方法について意見交換をする。	○	○	○
	1	Lesson 10 Bhutan: A Happy Country 	<題材内容> ・ブータンがどのような国か理解する。 ・ブータンのGNHへのとらえ方について理解する。 ・ブータン政府の政策について理解する。 ・ブータン社会について理解する。 ・幸福などに関して会話、意見交換する。 <文法内容> 強調構文、部分否定、Ifを使わない仮定法、前文の内容を受ける関係代名詞whichについて理解する。	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	総合	コース	対象クラス	3 年	8	
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ (KEIRINKAN)					
使用副教材	教科書準拠 サブノート・ワークブック、ユメタンO (アルク出版)					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか コミュニケーション英語Ⅰでは4技能を統合的に伸ばすために、受身で情報を得るだけでなく、発話やライティングを通して発信することが求めてきた。またⅡでは目的に応じて読み方を変えたり、よりまとまった量の文章を書いたりしてきた。このコミュニケーション英語Ⅱでは今までの学習体験を踏まえて、コミュニケーションに活用できる基本的なスキルを習得することを目指す。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 ・音読をはじめとする活動に積極的に参加する。 ・文章を的確に理解し、自分の言葉で要約する。 (2) 家庭 ・文章をあらかじめ読んでおき、予習プリントに取り組む。 ・課題に真面目に取り組む。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan  	・日本の地域における驚くべきことについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 ・海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、補語になる分詞のSVOC (Cが分詞)と補語になる分詞のSVC (Cが分詞)の意味や構造を理解する。また必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。 ・自分が驚いた日本文化について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
	5	Lesson 2 A Message from the Emperor Penguins	・コウテイペンギンの関心がある点について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 ・コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
		第1回考査		○		
	6	Lesson 3 Tokyo's Seven-minute Miracle 	・日本の誇れることについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 ・新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that 節、〈S + V + O + to 不定詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
		Lesson 4 Seeds for the Future	・自分の関心のあることや熱中していることについての対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 ・タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞や〈S + V + O + 現在分詞〉、完了形の受動態、〈S + V + O + 過去分詞〉の意味や構造を理解する。また必要な情報を聞き取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
		第2回考査		○		
2	7	Lesson 5 Gaudi and His Messenger  	・サグラダ・ファミリアの建築の歴史と、それに携わる日本人の動機について理解する。 ・分詞構文を用いて表現活動をする。 ・ものを作ることにおける心構えについて意見交換をする。	○	○	○
	8			○	○	○
	9			○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	10	第3回考査				
		Lesson 6 Letters from a Battlefield 	・硫黄島での戦闘の様子や、兵士たちが家族にあてた手紙の内容を理解する。 ・複合関係詞を含む文を用いて表現活動をする。 ・課を通して読み、感じたことを意見交換する。	○	○	○
	11	Lesson 7 Biodiesel Adventure: From Global to Glocal 	・人工知能の発達に伴う利点と、将来起こり得る問題について理解する。 ・仮定法を用いた文で表現活動をする。 ・人工知能をうまく活用し、共存していく方法について意見交換をする。	○	○	○
		第4回考査		○		
3	12	Lesson 8 Our Future with AI  	・人工知能の発達に伴う利点と、将来起こり得る問題について理解する。 ・仮定法を用いた文で表現活動をする。 ・人工知能をうまく活用し、共存していく方法について意見交換をする。	○	○	○
	1			○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4 単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	3 年	8 組
使用教科書	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ,Ⅲ (KEIRINKAN)				
使用副教材	ユメタン1 (アルク出版)				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか コミュニケーション英語Ⅰでは4技能を統合的に伸ばすために、受身で情報を得るだけでなく、発話やライティングを通して発信することが求めてきた。またⅡでは目的に応じて読み方を変えたり、よりまとまった量の文章を書いたりしてきた。このコミュニケーション英語Ⅱでは今までの学習体験を踏まえて、コミュニケーションに活用できる基本的なスキルを習得することを目指す。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 ・音読をはじめとする活動に積極的に参加する。 ・文章を的確に理解し、自分の言葉で要約する。 (2) 家庭 ・文章をあらかじめ読んでおき、予習プリントに取り組む。 ・課題に真面目に取り組む。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出、定期考査、小テスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1 I'm the Strongest!  	・車いすテニス選手の国枝慎吾氏の話を読み、彼の活躍について理解する。 ・ifを使用した間接疑問を使用して、表現活動を行う。 ・障がいを持った人々の活躍や支援の仕方について意見交換をする。	○	○	○
	5	Lesson 2 Tokyo's Seven-minute Miracle 第1回考査	・新幹線の清掃担当業者の話を読んで、彼らの取り組みが成功した理由について理解する。 ・形式目的語を含む文を用いて表現活動を行う。 ・よりよい「仕事」をどのように提供できるか、意見交換をする。	○	○	○
	6	Lesson 3 Saint Bernard Dogs 	・スイスでのセントバーナード犬が救助犬として活躍してきた歴史や、瀕した問題について理解する。 ・補語が分詞の文を用いて表現活動を行う。 ・アニマルライツについて意見交換をする。	○	○	○
		Lesson 4 Chanel's Style 第2回考査	・人が他人を愛する理由に関する3つの理論をそれぞれ理解する。 ・様々な従属節を含む文を用いて表現活動をする。 ・3つの理論を基に、それぞれが考えたことをまとめる。	○	○	○
	7	Lesson 5 Science of Love	・人が他人を愛する理由に関する3つの理論をそれぞれ理解する。 ・様々な従属節を含む文を用いて表現活動をする。 ・3つの理論を基に、それぞれが考えたことをまとめる。	○	○	○
	8			○	○	○
2	9	Lesson 6 Gaudi and His Messenger 	・サグラダ・ファミリアの建築の歴史と、それに携わる日本人の動機について理解する。 ・分詞構文を用いて表現活動をする。 ・ものを作ることにおける心構えについて意見交換をする。	○	○	○
		第3回考査		○		

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	10	Lesson 7 Letters from a Battlefield 	・硫黄島での戦闘の様子や、兵士たちが家族にあてた手紙の内容を理解する。 ・複合関係詞を含む文を用いて表現活動をする。 ・課を通して読み、感じたことを意見交換する。	○	○	○
	11	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society 	・江戸の町で日常的に行われていたリサイクル活動について理解する。 ・使役動詞や完了形の不定詞を含む文を用いて表現活動をする。 ・江戸で行われていたことで、現在でも取り組みそうなことについて意見交換をする。	○	○	○
		第4回考査		○		
3	12	Lesson 9 AI and Our Future 	・人工知能の発達に伴う利点と、将来起こり得る問題について理解する。 ・仮定法を用いた文で表現活動をする。 ・人工知能をうまく活用し、共存していく方法について意見交換をする。	○	○	○
	1	Lesson 10 Bhutan: A Happy Country 	<題材内容> ・ブータンがどのような国か理解する。 ・ブータンのGNHへのとらえ方について理解する。 ・ブータン政府の政策について理解する。 ・ブータン社会について理解する。 ・幸福などに関して会話、意見交換する。 <文法内容> 強調構文、部分否定、Ifを使わない仮定法、前文の内容を受ける関係代名詞whichについて理解する。	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ	単位	2	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	3	年	1組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression ⅢStandard					
使用副教材	EARTHRISE 活用ノート, Next Stage 英文法・語法問題 [4th Edition] (桐原書店)					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

日常的な話題、社会的な話題について、話すこと[やりとり]、話すこと[発表]、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。

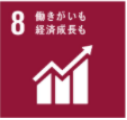
(2) 家庭

学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。 また、その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし、その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 また、聞いた内容を整理し、クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し、述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 また、聞いた内容を整理し、クラスで発表しようとしている。与えられた論題について、自分の考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 授業内課題 2 提出物

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4～6	Part 1 Lesson 1・2・3 New Year's celebration 意見・希望・欲求を述べる 他   	意見・希望・欲求を述べたい時の定番フレーズを理解、記憶しそれらを運用できるようにする。 A. Speak (Interaction) 与えられたテーマに基づいてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. で扱ったテーマについて30秒程度で発表する。 C. Write A. , B. のテーマに基づいたレポートを40語程度で書く	○	○	○
	7～9	Lesson 4・5・6・7 Open campus 計画・意図を述べる 他  	計画・意図を述べたり、相手から聞きたい時の定番フレーズを理解、記憶しそれらを運用できるようにする。 A. Speak (Interaction) 与えられたテーマに基づいてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. で扱ったテーマについて30秒程度で発表する。 C. Write	○	○	○
	10～12	Lesson 8・9・10 Sharing information 許可を求める 他  	許可を求めたりしたい時の定番フレーズを助動詞の用法を理解し、記憶しそれらを運用できるようにする。 A. Speak (Interaction) 与えられたテーマに基づいてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. で扱ったテーマについて30秒程度で発表する。 C. Write A. , B. のテーマに基づいたレポートを40語程度で書く	○	○	○
	1	Part 2 Lesson 1～5 Electronic devices パラグラフの基礎 他 	様々な英語表現を総合的に理解し取り込み自分のアウトプットに実践的に活かせるようにする。 A. Speak (Interaction) 与えられたテーマに基づいてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. で扱ったテーマについて30秒程度で発表する。 C. Write A. , B. のテーマに基づいたレポートを40語程度で書く	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	論理表現Ⅲ		単位	2	単位
対象コース	進学コース	コース	対象クラス	3	年		
使用教科書	EARTHRISE II English Logic and Expression、同Ⅲ						
使用副教材	新ユメジク、5-Stage英文法Book3、英文法ランダム問題集Clover等						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 多様な語句や文を用いて、詳しく話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりする意見や首長、課題の解決策などを、詳しく話して伝え合う 複数の段落からなる文章で詳しく書いて津会える
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 授業中はできるだけたくさん文を書きましょう。書いた文をみんなと共有してブラッシュアップしていきましょう。 書いたスクリプトを覚えて発表しましょう。 発表に対して質問や意見に対してできるだけ適切にこたえられるようにしていきましょう。 (2) 家庭 英文を書く基本は「真似」と「文法」です。したがって家庭での文法に関する課題や文を再現する練習などを毎日行いましょう。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
聞くこと	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞くようとしている。
読むこと	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読むようとしている。
やりとり	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して詳しく伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
発表	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して詳しく伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
書くこと	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して複数段落を用いて詳しく書いて伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。
評価方法	活動観察、パフォーマンステスト、課題の提出。定期考査や小テストなどのペーパーテスト		

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 1		○	○	○
	5	How interesting Japanese culture is!	Speaking 制服着用の経験、メリットデメリットについてやり取りをして30秒程度で発表する Writing 日本の俳句について説明する文章を50語程度で書く			
		Lesson 2		○	○	○
		Wonderful places to visit in Japan	Speaking 日本を訪問予定の外国人観光客に勧める場所についてやり取りして30秒程度で発表する Writing 自分がこれまで行った日本の旅行先についてレビューを50語程度で書く			
	6	Lesson 3		○	○	○
		Precious water for all 	Speaking 自分が食べたい昼食のバーチャルウォーター量についてやり取りをして30秒程度で発表する Writing 節水のための取り組みについてスピーチ原稿を70語程度で書く			
	7	Lesson 4		○	○	○
		What has happened recently?	Speaking 自分好きなニュースやそのニュースを得る方法をやり取りを通して最終的に30秒程度で発表する Writing 自分が覚えている最近のニュースについて説明するレポートを60字程度で書く。			
		Lesson 5		○	○	○
		I'm into music and movies!	Speaking 自分のお気に入りの映画についてクラスメートとやりとりして、情報や考えを伝え合う。 Writing 自分のお気に入りの歌手などについて紹介する文章を60語程度で書く。			
	8	Lesson 6		○	○	○
		Where do you usually buy	Speaking 自分がほしい服などについて30秒程度で発表する。 Writing 自分がよく服を買う店についての文章を50語程度で書く。			
		Lesson 7		○	○	○
		What kind of books do you like best?	Speaking 自分が好きな本のジャンルや最も印象に残っている本についてクラスメートとやりとりして、情報や考えを伝え合う。 Writing 紙の本と電子書籍のどちらが好きかについて自分の意見を述べるレポートを60語程度で書く。			
	9	Lesson 8		○	○	○
		Innovations that changed the way we live 	Speaking 私たちの生活を大きく変えた発明について30秒程度で発表する。 Writing スマートフォンによる私たちの生活の変化についての文章を50語程度で書く。			

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
		Lesson 1 Can you come to our Party? 	Speaking お祝いの言葉に対する感謝の言葉を述べ、パーティーに誘うロールプレイを行う。 Writing 誘われた誕生日パーティーに急きょ行けなくなった旨を謝罪するメール文を50語程度で書く。	○	○	○
		Lesson 2 I'm sure you can make it! 	Speaking 合唱コンクールを明日に控え緊張している友だちを励ますロールプレイをクラスで実演する。 Writing スピーチコンテストで優勝した友だちに、そのスピーチの感想を伝えるテキストメッセージを60語程度で書く。	○	○	○
		10 Lesson 3 How about trying this food? 	Speaking 台湾フードフェスティバルに誘うロールプレイを行う。 Writing 外国人の友だちに日本のお勧めの食べ物を紹介するメール文を60語程度で書く。	○	○	○
		Lesson 4 Tips for staying healthy	Speaking 最近よく眠れなくて困っている友だちにアドバイスをするロールプレイを行う。 Writing 健康を維持するためのアドバイスを文章を60語程度で書く。	○	○	○
		Lesson 5 I'm taking part in some volunteer activities tomorrow 	Speaking 海岸清掃のボランティア活動への参加に関するロールプレイを行う。 Writing ボランティア活動への参加の許可依頼のメール文を60語程度で書く。			
		11	以降、リスニングを中心とした共通テスト演習を実施する			
	1	Lesson 6 Where would you like to live in the future? 	Speaking 都会と田舎のどちらに住みたいかについて30秒程度で発表する。 Writing 「将来、日本を出て海外に住むべきだ」という意見に対しての自分の考えを述べる文章を70語程度で書く。	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英 語	科目	論理・表現Ⅱ，Ⅲ	単位	1 + 2 単位
対象コース	総 合	コース	対象クラス	3 年	4・5・6理組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ，Ⅲ Standard				
使用副教材	EARTHRISE 活用ノート，チャート式 EARTHRISE				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題，社会的な話題について，話すこと〔やりとり〕，話すこと〔発表〕，書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また，論理の構成や展開を工夫して，主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・話すこと：聞いたり読んだりしたことをもとに，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して，詳しく話して伝え合うことができるようにする。 ・書くこと：聞き取った内容を分析し，論理の展開や構成に工夫して，複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝え合うことができるようにする。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ，練習問題で定着させる。また，与えられた主題について論理的に話すことや，論理の展開を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また，授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文をすることにより，表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	・各課で扱う文法事項の用法と意味を理解している。 ・話すこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，必要に応じて，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が示される状況で，情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり，自分自身の状況や要望を伝え，相手の意向を把握しながら交渉したりする技能を身に付けている。 ・書くこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えることができる。	・話すこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，課題を明確に説明し，その解決策を提案し合ったり，意見や主張，課題の解決策などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合ったりするディベートやディスカッションをしている。 ・書くこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら，意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えている。	・文法問題集「5-Stage」に積極的に取り組んでいる。 ・「ユメタン」テスト合格に向けた努力をし，結果に繋がっている。 ・話すこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合ったり，やり取りを通して必要な情報を得ようとしている。 ・書くこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを適切な理由や根拠とともに段落を書いて伝えようとしている。
評価方法	定期考査 補助プリント	定期考査 活用ノート	5-Stage ユメタンテスト 授業態度 提出物 定期考査

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Part 1 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! ・時制	- 適切な時制を用いて、制服着用の経験、制服のメリット・デメリットについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 日本語の俳句について説明する文章を書く。 「マンガとアニメは日本文化を理解するのに役立つ」という論題について、自分の考えを述べ	○		○
				○	○	○
		第1回考査		○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan ・助動詞	- 適切な助動詞を用いて、訪日予定の外国人観光客に勧める場所についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 自分がこれまでに行った日本の旅行先について伝える文章を書く。 「ひとり旅のよさ」という論題について自分の考えを述べる。	○		○
				○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
	6	Lesson 3 Precious water for all ・受動態	- 受動態の基本的な形・用法・意味を理解する。 - 自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートとやりとりをし、情報や考えを伝え合う。 - 節水のための取り組みについてのスピーチ原稿を書く。 「水は無料ですべての人に提供されるべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。	○		○
				○	○	○
		第2回考査		○	○	○
				○	○	○
	7	Lesson 4 What sport do you like? ・不定詞、動名詞	- 不定詞と動名詞の用法と意味を理解する。 - 適切な不定詞や動名詞を用いて、自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートとやりとりする。 - 自分が覚えている最近のニュースについて説明するレポートを書く。	○		○
				○	○	○
				○	○	○
				○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	8	Lesson 5 I'm into music and movies	・分詞の前置修飾と後置修飾及び分詞構文の用法と意味を理解する。	○		○
	9	・分詞の用法 前置修飾，後置修飾，分詞構文	・適切な分詞を用いて、自分のお気に入りの映画についてクラスメートと話し合い、その内容について発表する。	○	○	○
			・分詞構文を用いて、自分のお気に入りの歌手について紹介する文章を書く。	○	○	○
		Lesson 6 Where do you usually buy clothes?	・関係代名詞と関係副詞及び複合関係副詞の用法と意味を理解する。	○		○
		・関係代名詞，関係副詞 ・複合関係副詞	・適切な関係詞を用いて、自分がほしい服などについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。	○	○	○
			・適切な関係詞を用いて、自分がよく服を買う店についての文章を書く。	○	○	○
			9 産業と技術革新の基盤をつくろう			
		第3回考査				
	10	Lesson 7 What kind of books do you like best?	・形容詞，副詞の比較級，最上級の用法と意味を理解する。	○		○
		・比較	・適切な比較表現を用いて、自分が好きな本のジャンルや最も印象に残っている本についてクラスメートと伝え合う。	○	○	○
			4 質の高い教育をみんなに			
		Lesson 8 Inventions that changed the way we live	・仮定法過去，仮定法過去完了の用法と意味を理解する。	○		○
		・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・適切な仮定法の表現を用いて、私たちの生活を大きく変えた発明についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身につける。	○	○	○
			・適切な仮定法の表現を用いて、スマートフォンによる私たちの生活の変化について説明する技能を身につける。	○	○	○
		9 産業と技術革新の基盤をつくろう				
11		大学入試問題演習		○	○	○
		第4回考査				
12		大学入試問題演習		○	○	○
1		大学入試問題演習		○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英 語	科目	論理・表現Ⅱ，医療英語	単位	1 + 2 単位
対象コース	総 合	コース	対象クラス	3 年	6（医療） 組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression II Standard				
使用副教材	EARTHRISE 活用ノート，チャート式 EARTHRISE				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 1学期は論理・表現の授業を行い，基本文法事項の定着と話すこと〔やり取り〕，話すこと〔発表〕，書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。2学期以降は医療系大学及び専門学校の入試問題演習を行い，医療や健康に関わる長文読解や文法問題等で入試に必要な力をつける。 ・話すこと：聞いたり読んだりしたことをもとに，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して，詳しく話して伝え合うことができるようにする。 ・書くこと：聞き取った内容を分析し，論理の展開や構成に工夫して，複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝え合うことができるようにする。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 論理・表現：さまざまな表現方法を練習問題で定着させる。論理の展開を工夫して文章を書く。 医療英語：看護医療系入試によく出るテーマを扱った長文読解，文法・語法等，入試によく出る項目をくわしく丁寧に説明するので，しっかり取り組む。 (2) 家庭 論理・表現：学んだことを実際に英作文で書いてみる。 医療英語：1文ずつ確実に解釈して読み取り，わからない単語・構文・文法を調べ，中くらいの長さの英文を読めるようにする。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	・各課で扱う文法事項の用法と意味を理解している。 ・話すこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，必要に応じて，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が示される状況で，情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり，自分自身の状況や要望を伝え，相手の意向を把握しながら交渉したりする技能を身に付けている。 ・書くこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えることができる。	・話すこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，課題を明確に説明し，その解決策を提案し合ったり，意見や主張，課題の解決策などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合ったりするディベートやディスカッションをしている。 ・書くこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら，意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えている。	・文法問題集「5-Stage」に積極的に取り組んでいる。 ・「ユメタン」テスト合格に向けた努力をし，結果につなげている。 ・話すこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合ったり，やり取りを通して必要な情報を得ようとしている。 ・書くこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを適切な理由や根拠とともに段落を書いて伝えようとしている。
評価方法	定期考査 補助プリント	定期考査 活用ノート	5-Stage ユメタンテスト 授業態度 提出物 定期考査

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Part 1 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! ・時制	- 適切な時制を用いて、制服着用の経験、制服のメリット・デメリットについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 日本語の俳句について説明する文章を書く。 「マンガとアニメは日本文化を理解するのに役立つ」という論題について、自分の考えを述べ	○		○
				○	○	○
		第1回考査		○	○	○
				○	○	○
	5	Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan ・助動詞	- 適切な助動詞を用いて、訪日予定の外国人観光客に勧める場所についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 自分がこれまでに行った日本の旅行先について伝える文章を書く。 「ひとり旅のよさ」という論題について自分の考えを述べる。	○		○
				○	○	○
				○	○	○
				○	○	○
	6	Lesson 3 Precious water for all ・受動態	- 受動態の基本的な形・用法・意味を理解する。 - 自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートとやりとりをし、情報や考えを伝え合う。 - 節水のための取り組みについてのスピーチ原稿を書く。 「水は無料ですべての人に提供されるべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。	○		○
				○	○	○
		第2回考査		○	○	○
				○	○	○
	7	Lesson 4 What sport do you like? ・不定詞、動名詞	- 不定詞と動名詞の用法と意味を理解する。 - 適切な不定詞や動名詞を用いて、自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートとやりとりする。 - 自分が覚えている最近のニュースについて説明するレポートを書く。	○		○
				○	○	○
						

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	8	入試問題演習	医療系大学及び専門学校の入試問題演習 ・長文読解問題 ・文法問題，英作文	○	○	○
	9					
		第3回考査				
	10	入試問題演習	医療系大学及び専門学校の入試問題演習 ・長文読解問題 ・文法問題，英作文	○	○	○
	11	入試問題演習	医療系大学及び専門学校の入試問題演習 ・長文読解問題 ・文法問題，英作文	○	○	○
		第4回考査				
3	12	入試問題演習	医療系大学及び専門学校の入試問題演習 ・長文読解問題 ・文法問題，英作文	○	○	○
	1	入試問題演習	医療系大学及び専門学校の入試問題演習 ・長文読解問題 ・文法問題，英作文	○	○	○
	11	大学入試問題演習		○	○	○
		第4回考査				
	12	大学入試問題演習		○	○	○
	1	大学入試問題演習		○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ		単位	1	単位
対象コース	総合	コース	対象クラス	3 年	7 組		
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I・II Standard						
使用副教材	EARTHRISE 活用ノート, チャート式 EARTHRISE						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題，社会的な話題について，話すこと〔やりとり〕，表現すること〔発表〕，書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また，論理の構成や展開を工夫して，主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ，練習問題で定着させる。また，与えられた主題について論理的に話すことや，論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また，授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより，表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。 また，その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし，その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 また，聞いた内容を整理し，クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し，述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 また，聞いた内容を整理し，クラスで発表しようとしている。与えられた論題について，自分の考えを理由とともに伝えたり，相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 授業内課題 2 提出物

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4～6	Lesson 13・14・15 I'm intersted in historty. 関係副詞・比較・仮定法   	関係副詞、比較、仮定法の意味と用法を理解し、自分に取り組んでいる活動・自分の将来の夢について表現できる。また、各トピックについてのレポートを書く。 A. Speak (Interaction) 自分が興味ある事についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいて30秒程度で発表する。 C. Write 自分の将来についてのレポートを40語程度で書く	○	○	○
	7～9	Lesson 1・2・3 How intersting Japanese culture is! 時制・助動詞・受動態  	・時制、助動詞、受動態の意味と用法を理解する。また、過去に行われた学校行事等について報告する文章を書く。 A. Speak (Interaction) 日本の文化に関してクラスメートとインタビューし合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいてクラスで実演する。 C. Write	○	○	○
	10～12	Lesson 4・5・6 Are you eco-friendly? 不定詞・動名詞・分詞・関係詞  	・不定詞・動名詞・分詞・関係詞の意味と用法を理解し、伝え合ったり、発表したりする。また、自分の考えを述べる文章を書く。 A. Speak (Interaction) 環境保護のためにできることについてクラスメートとやり取りして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) 環境保護のために自分がしていることについて30秒程度で発表する。 C. Write 環境保護についてのスピーチ原稿を40語程度で書く。	○	○	○
	1～3	Lesson 7・8 What kind of books do you like best? 比較・仮定法 	・比較と仮定法の意味と用法を理解し、表現する技能を身につけている。また、自分が最近読んだ本についての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・与えられた論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとする。 A. Speak (Interaction) 読書についてクラスメートとインタビューし合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいてのインタビューの会話をクラスで実演する。 C. Write 自分が最近読んだ書籍についてのブログを40語程度で書く。	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ		単位	1	単位
対象コース	美術	コース	対象クラス	3 年	8 組		
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression I・II Standard						
使用副教材	EARTHRISE 活用ノート, チャート式 EARTHRISE						

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題，社会的な話題について，話すこと〔やりとり〕，表現すること〔発表〕，書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また，論理の構成や展開を工夫して，主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ，練習問題で定着させる。また，与えられた主題について論理的に話すことや，論理の展開や構成を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また，授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより，表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	各Lessonで学ぶ文法項目を理解している。 また，その構文を用いて各Lessonのテーマについてクラスメートとインタビューややりとりなどをし，その内容の発表や伝える文章を書く技能を身につけている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。 また，聞いた内容を整理し，クラスで発表している。自分の気持ちや考えを整理し，述べる文章を書いている。	各Lessonのテーマについてクラスメートに質問したり伝えたり，相手からの質問に答えたりしようとしている。 また，聞いた内容を整理し，クラスで発表しようとしている。与えられた論題について，自分の考えを理由とともに伝えたり，相手の質問に答えたりしようとしている。
評価方法	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 考查得点 2 授業内課題 3 提出物	1 授業内課題 2 提出物

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4～6	Lesson 13・14・15 I'm intersted in historty. 関係副詞・比較・仮定法   	関係副詞、比較、仮定法の意味と用法を理解し、自分に取り組んでいる活動・自分の将来の夢について表現できる。また、各トピックについてのレポートを書く。 A. Speak (Interaction) 自分が興味ある事についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいて30秒程度で発表する。 C. Write 自分の将来についてのレポートを40語程度で書く	○	○	○
	7～9	Lesson 1・2・3 How intersting Japanese culture is! 時制・助動詞・受動態  	・時制、助動詞、受動態の意味と用法を理解する。また、過去に行われた学校行事等について報告する文章を書く。 A. Speak (Interaction) 日本の文化に関してクラスメートとインタビューし合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいてクラスで実演する。 C. Write	○	○	○
	10～12	Lesson 4・5・6 Are you eco-friendly? 不定詞・動名詞・分詞・関係詞  	・不定詞・動名詞・分詞・関係詞の意味と用法を理解し、伝え合ったり、発表したりする。また、自分の考えを述べる文章を書く。 A. Speak (Interaction) 環境保護のためにできることについてクラスメートとやり取りして、情報を伝え合う。 B. Speak (Presentation) 環境保護のために自分がしていることについて30秒程度で発表する。 C. Write 環境保護についてのスピーチ原稿を40語程度で書く。	○	○	○
	1～3	Lesson 7・8 What kind of books do you like best? 比較・仮定法 	・比較と仮定法の意味と用法を理解し、表現する技能を身につけている。また、自分が最近読んだ本についての情報や気持ちを述べる文章を書く。 ・与えられた論題についての考えを理由とともに伝えたり、相手の質問に答えたりしようとする。 A. Speak (Interaction) 読書についてクラスメートとインタビューし合う。 B. Speak (Presentation) A. の内容に基づいてのインタビューの会話をクラスで実演する。 C. Write 自分が最近読んだ書籍についてのブログを40語程度で書く。	○	○	○